

筑紫野市 50年のあゆみ



- ① 筑紫南コミュニティセンター
- ② 原田小学校
- ③ 筑紫東小学校
- ④ 筑紫野南中学校
- ⑤ 筑紫野消防署南出張所
- ⑥ 五郎山古墳館
- ⑦ 上原田公園

筑紫南コミュニティ

筑紫南コミュニティは、市内南部に位置し、原田小学校、筑紫東小学校の2つの小学校区で構成される地域であり、約7300世帯、1万8000人が暮らしています。

6世紀後半頃とされる装飾古墳「五郎山古墳」をはじめ、古事記にもその名前が登場する「筑紫神社」や、江戸時代に長崎街道とその宿場町として栄えた原田などの歴史豊かな地区と、町並みの美しい新興住宅街、そしてのどかな田園風景が広がる地区がある表情豊かな地域です。子どもたちが長崎街道を利用した偉人達に扮する「長崎街道時代行列」など、歴史との関わりをしのぶ行事も行われています。



五郎山灯ろうまつり

地域のイベント

- 筑紫南コミュニティまつり
(五郎山灯ろうまつり、ウォークラリー 10月)
- レク式体力チェック測定会(年間)
- 市民体育祭(10月)
- ほうけんぎょう(1月)

昭和	47年	4月	筑紫野市制を施行
	48年	4月	県立筑紫高等学校開校
	49年	6月	老人福祉センター完成
	50年	4月	二日市北小学校開校
	51年	5月	山家運動公園完成
	52年	4月	筑紫野中学校開校
	53年	4月	筑紫小学校本館完成
		11月	歴史民俗資料館完成
	54年	9月	山口小学校本館完成
	56年	4月	県立武蔵台高等学校開校
	7月	学校給食共同調理場完成	
57年	3月	龍岩小学校を吉木小学校と統合	
	9月	市民総合体育施設完成	
58年	4月	天拝中学校開校	
59年	4月	ごみ処理施設「宝満環境センター」操業開始	
	4月	市文化会館完成	
平成	2年	7月	移動図書館車「つくしんぼ号」運行開始
		10月	「とびうめ国体」バドミントン、クレール射撃、ライフル射撃競技会開催
		11月	市民図書館開館
	3年	4月	原田小学校開校
	4年	4月	マスコットキャラクター「つくしちゃん」制定
		5月	原田土地区画整理事業完了
		11月	限・西小田土地区画整理事業完了
	5年	4月	筑紫野南中学校開校
		7月	ごみ袋指定・有料化、個別収集、粗大ごみ有料シール導入
	6年	4月	筑紫東小学校開校
		7月	山家コミュニティセンター開館
	8年	4月	山口コミュニティセンター開館
	9年	4月	御笠コミュニティセンター開館
		11月	二日市コミュニティセンター開館
		12月	筑紫駅西口区画整理事業スタート
	10年	3月	九州自動車道筑紫野IC開通
		11月	歴史博物館「ふるさと館ちくしの」開館
		11月	総合保健福祉センター「カミーリヤ」開館
	12年	4月	竜岩自然の家オープン
		7月	筑紫野市総合公園開園
	13年	3月	原田駅前土地区画整理事業完了
		4月	山家スポーツ公園開園
		5月	生涯学習センター開館
		5月	五郎山古墳館開館
	14年	4月	天拝小学校開校
	15年	2月	男女共同参画都市宣言
		5月	筑紫南コミュニティセンター開館
	16年	10月	国民文化祭「とびうめ国文祭」開催
	18年	6月	筑紫野市無料職業紹介所開設
	20年	4月	ごみ処理・熱回収・リサイクル施設「クリーンヒル宝満」運用開始
21年	5月	市の人口10万人を超える	
23年	6月	山家コミュニティ運営協議会設立	
	8月	二日市中学校新本館完成	
	9月	「阿志岐山城跡」国史跡指定	
24年	9月	二日市小学校新校舎、新体育館完成	
	11月	落語家の立川生志師匠に筑紫野市ふるさと親善大使を委嘱	
25年	3月	二日市東小学校新校舎完成	
	6月	御笠まちづくり振興会設立	
	10月	「宝満山」国史跡指定	
25年	10月	上原田公園開園	
26年	7月	筑紫コミュニティセンター開館	
	10月	山口コミュニティ運営協議会設立	
	12月	筑紫南コミュニティ運営協議会、二日市東コミュニティ運営協議会、二日市コミュニティ運営協議会、筑紫よかまち協議会設立	
27年	7月	筑紫野太宰府消防本部筑紫野消防署庁舎落成	
28年	7月	地域コミュニティパートナーシップ協定調印	
	10月	二日市東コミュニティセンター開館	
29年	6月	天拝公園あじさい園開園	
31年	1月	筑紫野市役所新庁舎開庁	
	1月	コミュニティバス「つくし号」運行開始	
令和	2年	6月	高尾川地下河川暫定運用開始
		6月	市内文化財が日本遺産に認定
	4年	4月	市制施行50周年開会セレモニー



昭和47年 筑紫野市制記念式典



昭和56年 学校給食共同調理場完成



平成10年 九州自動車道筑紫野IC開通



平成28年 地域コミュニティパートナーシップ協定調印



平成31年 コミュニティバス「つくし号」運行開始



平成31年 筑紫野市役所新庁舎開庁

編集後記

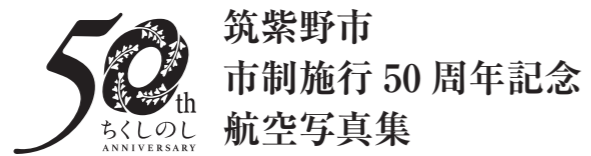
奈良時代開湯の温泉や街道の宿場町など、太古から今に至るまで人々が集まるこの地域に「筑紫野市」として誕生してから半世紀、誠におめでとうございます。市制施行50周年という大きな節目のお祝いに携わられましたこと、うれしく思っております。

筑紫野市は、福岡空港からも近く小型機の飛行には厳しい制約を受け、航空写真撮影が難しい地域です。今回も、各校にカリキュラムを調整いただき撮影時間を設定したものの、当日の管制のため分刻みで予定を変更せざるを得ない状況でした。そんな航空写真撮影でしたが、どの学校でも教職員、児童・生徒の皆さんが人文字を楽しみにして参加してくださいましたこと、撮影に携わったフライト担当者が感激していました。そのご協力もあり、とても素晴らしい出来栄が本誌でもご覧いただけます。

私たち国際総合企画株式会社は1973年創業以来、全国の学校航空写真を撮影し続けてまいりました。人文字を中心に必ず学校周辺の広範囲の地域写真を撮影しております。その根底にあるのは、自分たちの住む地域に興味を持ち郷土愛を深めてもらいたいという思いがあります。本写真集でも市内の広い範囲の航空写真を紹介しています。自分たちの住む筑紫野市への興味を高め、郷土愛を深めてもらう一助になることを心より願っております。

最後に、お忙しい中、企画・編集に熱心に取り組んでくださった筑紫野市役所の皆様、写真撮影にご協力いただきました教職員の方々に心より御礼申し上げます。

国際総合企画株式会社 代表取締役社長 山口 明義



発行日 2023年（令和5年）3月1日

編集 筑紫野市 企画政策部

発行所 国際総合企画株式会社

TEL：03（3251）3221